



新病院は癒しの空間

福岡歯科大学

福岡歯科大学医科歯科総合病院は、2020年9月に新病院を開院した。外観は斬新な組市松模様を採用し、内観には緑の樹々を思わせるような壁面の装飾をおこなった。また、臨床・教育・研究をより活性化するため、3層吹き抜けのエントランスホールに仕上げている。3階のトップ部分には“木漏れ日”をイメージしたステンドグラスを設置しており、日が当たることによって緑や青緑の優しい光が院内に降り注ぎ、癒しの空間をつくっている。

教育・研究のイノベーションの拠点



大阪電気通信大学

撮影/堀内広治

大阪電気通信大学では、新たな時代の学びに向けて寝屋川キャンパスの大規模リニューアルを実施。「オープンな研究室で、専門外の新たな学問に触れ、研究のイノベーションを起こしたい」という思いから、新たな学舎を「OECUイノベーションスクエア」と名づけ、2020年6月に西側半分が竣工。今年3月に残りの東側が竣工する。人が自然と集まる空間で、これまでにない価値とコミュニケーションを創出。学びの形を進化させていく。



東北地方に残る歴史的洋館

弘前学院大学

弘前学院大学にある「弘前学院外人宣教師館」は、1906(明治39)年、アメリカ婦人伝道局から同学院に派遣された婦人宣教師の宿舎として建設。設計施工は弘前のクリスチャン棟梁、桜庭駒五郎氏。明治時代の洋風建築の様式を伝えるものとして、東北地方における洋館の優れた遺例の1つとされ、1978(昭和53)年に国の重要文化財に指定。2004(平成16)年より弘前学院資料館として、創立以来の史料および所蔵文庫を一般公開している。

モダン・ムーブメントの推進に寄与した校舎



金沢工業大学

金沢工業大学扇が丘キャンパスの北校地は、建築家・大谷幸夫氏が設計した建物が並び、1982年には日本建築学会賞の作品賞を受賞している。なかでもひと際目を引くのが、12階建のライブラリーセンターだ。図書館として学生が使用するだけでなく、コレクション「工学の曙文庫」には、ニュートンの「プリンキピア」など、科学的発見や技術的発明が最初に発表された初版本約2000点が所蔵されている。



最新設備で病院実習

昭和大学

昭和大学旗の台キャンパスに地上3階建ての新校舎「教育研修棟」が昨年6月30日に竣工した。2階にシミュレーションセンターを開設し、感染症の診断や治療を模擬体験することができる高機能のシミュレーター(患者を模したマネキン)(写真)や、自宅にいながらパソコン等を用いて、バーチャル模擬患者の診療をシナリオプレイで学修することができるバーチャル患者システム「Body Interact」、人体解剖を超高画質3Dで観察できるアナトマージターブルなどを配備。最新設備は、学生の実習・演習、卒業研修などにおける基本的な手技や専門的な技術の修練、チーム医療に関する総合的な学修に活用している。



都市型の新しいキャンパス

神奈川大学

国際都市である横浜・みなとみらいに、2021年4月に開設した神奈川大学「みなとみらいキャンパス」。経営学部、外国語学部、国際日本学部のグローバル系3学部が集結する同キャンパスは、みなとみらい21地区が持つ、先進性や国際ビジネス感覚、豊かな文化に触れることができる、都市型の新しい施設。街に広く開かれ、社会とつながる場として、あらゆる「人」が集い、「知」が交流する、グローバル、ダイバーシティを象徴する拠点となることを目指す。

写真

が語る大学の横顔

キャンパス万華鏡

自慢の校舎・施設

学生が集う学びの場、社会に開かれた大学、研究のイノベーションの拠点。大学の校舎、建築は様々な要素がある。大学の校舎建築のなかには、名建築といわれるような、著名建築家が手掛けた校舎、歴史的な建造物もある。また、近年、大学施設も新たな学部の設置や教育研究環境の整備、社会の要請により、年々その姿を変えている。そこで、全国に所在する日本私立大学協会加盟大学に呼びかけ寄せられた自慢の校舎・施設をここに紹介する。



「Human Brain Science Hall」2021年10月竣工!

玉川大学

“人間らしさ”を、脳科学を中心とした文理融合研究により解明していく。同大学では、これまでに文部科学省の支援事業に採択されるなど実績を積み重ねてきた。そして昨年10月に新たな研究拠点となる「Human Brain Science Hall」が完成。学内の実験施設を集約したことで、人間性を多面的に解析することが可能となり、これまで以上に革新的研究を推進するとともに、次世代のリーダーとなる研究者の育成を目指す。

創造的学びを実現する先鋭空間



名古屋外国語大学

コロナが跋扈するなか、対面での授業を保証し、なおかつ学生の安全を守りたい。名古屋外国語大学では、そんな願いから名古屋駅前名駅サテライト・キャンパスを設置した。ワンフロア、2300坪の広さを誇る全教室に最新の空気清浄装置を備える。キャッチフレーズは「ニューノーマル時代の創造的学びを実現する先鋭空間」。フリーライブラリーと自習室を兼ねた「ヴラリ(WLALI)」では、折りにふれランチタイムピアノコンサートが開かれる。



禅の精神を象徴する空間

駒沢女子大学

駒沢女子大学・駒沢女子短期大学は仏教系女子大学であり、キャンパス中央に建つ照心館は、「禅の精神」を象徴する建物。坐禅堂と和室を備える同施設では、必修科目「仏教学」での坐禅体験や、茶道や華道等の日本文化にまつわる実習を行っており、地域住民の方々を対象とした「仏教講座」にも使用されている。また、建物を取り囲む日本庭園は、池の端の小さな滝が静かに水音をたて、四季折々の草花に心癒される空間を作り上げている。



新学生寮が誕生

東京音楽大学

東京音楽大学は、実家を離れて暮らす学生の生活および学びの環境を充実させることを目的に、池袋キャンパス内に今春開寮予定の新たな学生寮(女子)を建設中だ。50年以上続いた文京区目白台にある学生寮は閉寮となるが、それに代わる新学生寮は、地上5階建て、124の個室全室にWi-Fiを完備し、万全のセキュリティを誇る。キャンパス内に配置されることにより、学修と生活が近づき、より安全かつ便利な環境が整うことになる。



広大な実験場に大型実験装置

大阪工業大学

大阪工業大学の八幡工学実験場構造実験センターに設置する大型実験装置の1つである自走式輪荷重移動載荷装置は、空気入りタイヤの車輪を油圧モーターによって走行させる装置である。大型車や航空機などの輪荷重がシミュレートでき、新しい道路橋床版の耐久性や疲労特性、近年、問題となっている劣化した床版の損傷メカニズムを把握することができる。車輪が直線区間を往復走行する形式の試験装置としては世界最大級で、実物大の大型試験体による試験や同条件で構造等が異なる試験体を長い走行区間内に配置して一気に試験を行える。



地域に開かれた音楽施設

エリザベト音楽大学

エリザベト音楽大学の創立70周年記念事業として建てられた3号館は、各階のガラス面に印字したグレゴリオ聖歌の楽譜が印象的な建物。この新校舎が加わり「地域に開かれた音楽の交差点」をコンセプトに、益々多彩な学びをサポートしている。3号館は「ひろしま街づくりデザイン賞」及び「ひろしま建築文化賞 大賞」をそれぞれ受賞した。
※写真はグレゴリオ聖歌が印字されたガラス面